



全標協広報

2021 1  
NO. 346

○新年のご挨拶	1
○交通局長・道路局長年頭祝辞	2
○国交省・警察庁に予算等要望	3
○第7回議員懇談会を開催	5
○予算・税制等懇談会で要望	5
○地方整備局に予算等要望	6
○第7回国土交通省との勉強会	6
○国土交通大臣表彰受賞挨拶	7
○基幹技能者講習合格者	8
○標識点検診断士合格者	9
○建設マスター・ジュニアマスター	9
○道路標識設置基準の研修会	10
○交通安全下敷きの寄贈	10
○2021年度講習・研修予定	11
○お知らせ	12

ご意見をお寄せ下さい！Eメール:soumu@zenhyokyo.or.jp

「トラフィックサポーター」は、ホームページでもご覧いただけます

発行所 〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-19 にしかわビル3F (一社)全国道路標識・標示業協会 TEL 03-3262-0836 ホームページ: <http://www.zenhyokyo.or.jp/>



## 新年のご挨拶

会長 清水 修一



新年明けましておめでとうございます。本年が皆様及び当業界にとり良き一年であることを念願し、新年のご挨拶を述べさせていただきます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症により極めて厳しい年となりました。3月に東京オリンピック・パラリンピックの延期が決定され、4月には政府の緊急事態宣言が出されました。感染者は、国内だけで23万人を超え、3,500人を超える方が亡くなりました。

全標協も多大な影響を受け、通常総会は体制を大幅に縮小し、意見交換会は中止になりました。また、3月、4月の理事会は書面決議となり、全国県協会長会議、西ブロック内支部長・県協会長会議などが中止になりました。

講習・研修では、7月の登録基幹技能者講習及び9月の道路標識点検診断士研修が中止になりました。

このような中、全標協の業務運営に支障を来さないよう、会長、副会長、専務理事の三役会議を適宜行い、検討事項を審議しました。

講習関係では、新型コロナ対策を十分に行った上で、11月に登録基幹技能者講習を実施し、第1回基幹技能者「更新講習」及び点検診断士「特例研修」については延期の上実施しました。第2回更新講習については通信講座により実施しました。

予算関係では、10月に国土交通省及び警察庁に対し予算等要望を行ったほか、議員懇談会、国土交通省との勉強会などを実施しました。各支部においても、地方整備局等への要望をしていただきました。

本年も厳しい情勢が続くことと思われませんが、全標協は「仕事づくり」、「人づくり」、「組織づくり」において成果を上げるよう、全力で諸課題に取り組んでまいり所存です。予算等要望は、新型コロナで制約はありますが、可能な限り積極的に行ってまいりたいと考えております。講習・研修は、新型コロナ対策を行いながら実施し、内容の充実に努めてまいります。出版物関係では、「道路標識設置基準」の改正に伴い、「道路標識ハンドブック」の改訂を行う予定です。引き続き皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



## 警察庁交通局長年頭祝辞

警察庁交通局長 高木 勇人

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、平素から交通警察行政の各般にわたり、深い御理解と御支援をいただ

いておりますことに対し、深く御礼申し上げます。

さて、昨年の交通事故による死者数は、2,839人で、4年連続で戦後最少を更新して、初めて3,000人を下回りました。

これもひとえに、平素から交通安全活動に携わる皆様の多大なる御尽力のたまものであり、心から感謝を申し上げます。

しかしながら、今なお多くの尊い命が交通事故で失われていることには変わりなく、また、第10次交通安全基本計画において掲げた、令和2年までに24時間死者数を2,500人以下とする目標については、残念ながら達成できませんでした。

本年は、第11次交通安全基本計画がスタートする年となります。

警察といたしましても、新たな計画に基づき、政

府が目標とする「世界一安全な道路交通」の実現に向けて、各界各層と連携しながら、交通安全施設等の整備や交通規制の推進、交通安全教育、交通指導取締り等の諸対策を総合的かつ強力に推進し、交通事故死者数の更なる減少を目指してまいります。

交通事故は、国民の誰もが当事者となるおそれのある身近な問題であり、安全で快適な交通社会を実現するためには、関係機関・団体と地域、家庭、職場などが緊密に連携し、官民一体となって、国民一人一人の交通安全意識を高めていくことが必要不可欠と考えております。

貴協会におかれましては、より良い道路交通環境の実現のための道路標識・標示の研究開発等を始め、春・秋の全国交通安全運動の機会における広報啓発活動などにも取り組んでいただいております。今後とも、こうした活動を推進していただきますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。



## 国土交通省道路局長年頭祝辞

国土交通省道路局長 吉岡 幹夫

令和3年の新しい年を迎え、お慶び申し上げます。また皆様には、平素から道路行政の推進につきまして、格別のご支援、ご協力を賜り、厚

く御礼申し上げます。

国土交通省が担う社会資本整備は、経済成長や安全・安心な国民生活の礎を築き、未来を切り拓く投資です。道路行政としては、道路が持つ「人・地域をつなぐ」ネットワークとしての機能と「地域・まちを創る」空間としての機能を最大限活用して、国民のくらしや経済をしっかりと支えていく必要があります。関連する他分野の施策とも連携しながら、世界一安全 (Safe)、スマート (Smart)、持続可能 (Sustainable) な道路交通システムの構築を目指して取り組みを進めてまいります。

昨年は、令和2年7月豪雨により、九州、中部、東北地方を中心に広い範囲で大規模な浸水や土砂崩落等の被害が発生するなど、防災・減災、国土強靱化の更なる加速化・深化は待ったなしの状況です。令和2年12月には、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が閣議決定されました。取組の加速化・深化のために令和3年度から7年度の5

か年で追加的に必要となる事業規模は、政府全体でおおむね15兆円程度を目途としています。道路分野においては、災害からの迅速な復旧・復興を可能とする災害に強い国土幹線道路ネットワークの構築に向けて、これまでの法面对策等の局所的な防災・減災対策に加えて、高規格道路のミッシングリンクの解消及び暫定2車線区間の4車線化、高規格道路と代替機能を発揮する直轄国道とのダブルネットワークの強化、さらには急速に進展する老朽化への対策など、抜本的な対策の強化を進めてまいります。

道路標識については、高速道路ナンバリングや英語表記の改善等によりわかりやすい道案内を推進するとともに、文字等が見えにくい標識の更新等にも取り組んでいます。

また、昨年11月には、道路法において、特定車両停留施設を規定したことに伴い、「道路標識、区画線及び道路標示に関する命令」を改正しました。今後も、交通の安全と円滑を図るため、道路標識を設置するよう取り組んでまいります。

今後も、皆様のご協力も賜りながら、多岐にわたる道路行政を進めてまいります。結びに、皆様の一層の御健勝、御活躍を心から祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

## 国土交通省・警察庁に予算等要望を行う

全標協は、10月7日(水)、国土交通省及び警察庁に対し予算等要望を行いました。

今年度は、新型コロナウイルス感染防止のため体制を縮小し、国土交通省は清水会長、新美副会長、小池専務理事が吉岡幹夫道路局長などを訪れ、「交

通安全事業等に係る要望書」を提出しました。また、警察庁は清水会長と笠原専務理事が高木勇人交通局長を訪れ、「道路標識・道路標示の予算等に関する要望書」を提出しました。



国土交通省吉岡道路局長への要望



警察庁高木交通局長への要望

令和2年10月7日

国土交通省道路局長 吉岡 幹夫 様

一般社団法人全国道路標識・標示業協会  
会長 清水 修一

### 令和3年度交通安全事業等に係る要望書

当協会の業務運営につきまして、平素より格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

当協会の会員企業は、交通事故から地域住民の命と暮らしを守る上で最も基礎的な施設である標識・区画線・防護柵等に係る交通安全事業を主たる業務としております。

しかしながら、近年は他の工事との合併発注が増加するなど、非常に厳しい事業環境下に置かれております。

つきましては、事業を長期安定的に継続し、今後とも工事の品質を確保するため、国土交通省及び地方公共団体等が発注する事業に関し、次のとおり要望を申し上げますので、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

#### 1 道路予算の確保等

- ① 長期安定的な道路整備を図るため、令和3年度道路関係予算要求額の満額確保
- ② 標識・区画線・防護柵等に係る交通安全関係事業費及び維持修繕費の増額確保
- ③ 防災・減災、国土強靱化事業の継続、同事業への道路附属物老朽化対策事業の追加
- ④ 地方公共団体等が実施する交通安全関係事業費の増額促進

#### 2 交通安全対策の更なる促進

- ① 新たに策定される第11次交通安全基本計画の着実な推進
- ② 生活道路等における人優先の安全・安心な歩行空間の整備促進
  - ⇒ 未就学児等が日常的に移動する経路の交通安全対策の促進
  - ⇒ 交差点の歩行者安全対策の促進
- ③ 自転車通行空間整備事業の促進

### 3 計画的な点検・診断等による老朽化対策の促進と専門事業者の活用

- ① 門型等大型標識の点検結果に基づく、計画的な補修等の促進
- ② 単柱・複柱等小型標識の、計画的な点検・診断の実施と適時適切な補修・更新・撤去の促進
- ③ 区画線・防護柵等の計画的な点検の実施と適時適切な補修・更新・撤去の促進
- ④ 単柱・複柱等小型標識の点検・診断における、標識工事との抱き合わせ発注など業務の性格に応じた多様な契約方式の導入による、専門事業者の参入機会の拡大

### 4 工事の品質確保のための専門事業者への発注の促進等

- ① 交通安全事業における工事の品質を確保するため、技術力を有する専門事業者への分割発注の促進  
⇒ 大規模バイパス等改築事業における交通安全事業の分離発注  
⇒ 舗装工事等他工事と交通安全事業との合併発注の抑制、標識・区画線・防護柵等を主工事とした発注の促進  
⇒ 標識・区画線・防護柵等に係る工事の毎年度安定的な発注、交通安全事業箇所の集約化や大ロット化による発注の促進
- ② 標識工事における道路標識点検診断士及び登録基幹技能者（道路標識部門）の積極的活用及び全ての入札説明書等への明記
- ③ 区画線工事における登録基幹技能者（路面標示部門）及び路面標示施工技能士の積極的活用及び全ての入札説明書等への明記

### 5 交通安全事業におけるデジタル化の促進と新技術の活用

- ① 標識台帳及び点検診断結果のデータベース化、工事完了提出書面等のデジタル化の促進
- ② 路面標示調査に関する新技術（撮影データの解析による剥離状況の数値化・可視化等）を活用した現況調査の実施

警察庁交通局長 高木 勇人 様

## 道路標識・道路標示の予算等に関する要望書

道路標識及び道路標示等の整備については、平素より警察庁及び都道府県警察にご高配を賜っており、厚く御礼申し上げます。

道路標識及び道路標示は、近年老朽化が進んだものがありますが、道路交通の安全を保つためには適切な更新を推進する必要があります。また、環境面での配慮や標識等の国際化の推進が必要となっております。更に、幼児が犠牲になる悲惨な交通事故の防止対策が喫緊の課題となっております。

つきましては、次に掲げる事項について、格別のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

- 1 交通安全施設である道路標識及び道路標示の整備に必要な予算の確保
- 2 通学・通園路等の交通安全対策を推進するための、ゾーン30事業の充実及び交通安全施設の整備強化
- 3 横断歩道をはじめとする道路標示の適切な更新等による維持管理の徹底

令和2年10月7日  
一般社団法人全国道路標識・標示業協会  
会長 清水 修一

## 第7回議員懇談会を開催

11月11日(水)、自由民主党本部において第7回道路標識等議員懇談会が開催されました。4月の懇談会が新型コロナウイルスのため中止になり、1年ぶりの開催となりました。

懇談会には二階俊博会長(自民党幹事長)、竹下亘会長代行、山本順三副会長、林幹雄幹事長、佐藤信秋事務局長(全標協顧問)など多数の国会議員、国土交通省の吉岡幹夫道路局長、山本巧道路局企画課長、警察庁の高木勇人交通局長、井澤和生交通局交通規制課長などが出席されました。全国道路標識・標示業政治連盟からは、清水会長(全標協会長)、光吉副会

長(同副会長)、新美副会長(同副会長)、神戸副会長(同関東支部長)、東幹事長(同理事)などが出席しました。

二階会長は、ご挨拶で「標識や標示はおもてなしの基本とさえ言われており、基本インフラの充実が大事である。安心・安全の道づくりには欠かせないので、持続的にしっかり更新していくことが必要である。」と述べられました。

その後、政治連盟長坂事務局長が、パワーポイントにより具体的事例を紹介し、予算等要望の内容を説明しました。出席者から多数の発言があり、活発な意見交換が行われました。



## 予算・税制等政策懇談会において予算等を要望

11月10日(火)、自由民主党本部で開催された「予算・税制等に関する政策懇談会」に清水会長と笠原専務理事が出席しました。

懇談会には、自民党国会議員多数と建設・住宅・不動産関係16団体が出席しました。

全標協は、清水会長が国土交通省と警察庁関連の

予算等要望について説明しました。

意見交換では、出席者から「道路標識や標示は重要である。白線をしっかり引いていないと、どこで止まるべきかが分からない。関係当局は予算不足を述べるが、人の命がかかっていることなので、十分な予算の確保を訴えていきたい。」という発言がありました。

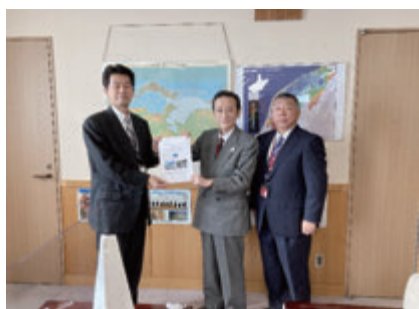


## 各地方整備局に予算等要望を実施

国土交通省地方整備局への要望活動は、本年度は新型コロナウイルスの影響で各支部が行いました。

10月16日(金)に沖縄協会(安里会長)、10月22日(木)に関東支部(神戸支部長)、11月10日(火)に中部支部(前山支部長)、11月20日(金)に関西支部(平野支部長)、12月2日(水)に北陸支部(内藤支部長)、

12月8日(火)に九州協会(今別府会長)、12月23日(水)に中国支部(宮川支部長)が地方整備局等を訪問し、予算等の要望を行いました。各地方整備局は、岡村次郎北陸地方整備局長、村山一弥九州地方整備局長、小平卓中国地方整備局長などの幹部が対応し、要望を熱心に聴取されました。



北陸地方整備局における要望



九州地方整備局における要望



中国地方整備局における要望

## 第7回国土交通省との勉強会を開催

10月19日(月)、国土交通省において第7回「区画線、標識、防護柵等の工事発注のあり方に関する勉強会」が開かれました。

勉強会には、国土交通省から吉岡幹夫道路局長始め大臣官房、道路局の幹部が出席されました。

全標協からは、清水会長、光吉副会長、新美副会長、小池専務理事、桶井道路標識委員会委員長などが出席しました。

全標協は、道路標識関係で「専門工事業者への標

識点検業務・工事の一括発注」、「標識情報管理データベース化」を、区画線関係で「塗替え基準」、「高耐久性区画線」を、防護柵関係で「防護柵基礎の地下埋設物干渉安全対策」を説明しました。

国土交通省からは、「道路ビジョン」(企画課)、「道路施設の点検結果」(道路メンテナンス企画室)、「交通安全対策」(道路交通安全対策室)、「建設キャリアアップシステム」(大臣官房技術調査課)の説明がありました。



吉岡幹夫道路局長

## 国土交通大臣表彰の受賞にあたり

北陸支部長 内藤 眞介 (交通企画株式会社 代表取締役)

令和3年の新しい年を迎え、お慶び申し上げます。  
さて、この度は栄えある建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰を賜りましたこと、ご推挙頂きました一般社団法人全国道路標識・標示業協会本部の皆様及び、各協会の皆様には、心よりお礼申し上げます。  
この受賞はひとえに、長年、会員が一丸となって苦勞された全標協の活動が、実績として高く評価された賜物であり、協会の皆様方のおかげと深く感謝申し上げます。

私が北陸支部長に就任してから、毎年多くの自然災害や人的災害が発生し、多大な被害を被っており、今後も気候変動による記録的豪雨災害が頻発し、広域かつ激甚化が予想され、地域建設業の社会的使命は益々重要性を増してくると思います。

その為には、地域に密着した標示・標識の専門業として、国土交通省、警察庁など各行政機関との連携強化を図り、社会的責任を果たしていきたいと思っております。また、北陸支部としても、地域にあった、北陸らしい環境空間造りに貢献できるよう北陸支部会員一丸となって取り組んでまいります。

今後も、当協会が掲げる社会的使命を確実に果た

し、働き方改革など新たな課題への対応や、依然とした地域間格差などの課題に的確に対応し、また、当協会の事業運営の改善に付きましても、攻めの活動を忘れることなく、次世代に繋がる協会として活動していく所存でありますので、今後とも皆様からのご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後に、未だ解決の見えない新型コロナウイルスが早く収束し、皆様方の普段の生活様式が戻れますよう、心よりお祈りし、医療従事者及び関係者の皆様方には、敬意と感謝を致します。



## 国土交通大臣表彰受賞挨拶

九州協会長 今別府 英樹 (今別府産業株式会社 代表取締役)



この度、令和2年度建設事業関係功労者等(道路事業)国土交通大臣表彰を賜りましたこと心より有り難く、また名誉のことと存じております。これもご推挙いただきました一般社

団法人全国道路標識・標示業協会本部の皆様、また永年私を支えて頂いた九州協会の皆様のお陰であり、心より感謝申し上げます。

私は、平成15年から29年まで本部監事及び理事として、また平成29年から九州協会会長としての任にありましたが、この間これといった事績を残しているとは思っておりません。この受賞は、協会の永年の活動と会員皆様の仕事における活躍が社会から認めていただいたものと思っております。私自身は、いつも

協会員の皆様にご指導を賜り恐縮しております。

今年も、年初以来、誰も想像し得なかったコロナ禍に見舞われています。また、東京オリンピック・パラリンピックも延期を余儀なくされ、来年の開催も危ぶまれています。一日も早くこの災禍が過ぎ去ることを願ってやみません。

昨年は、第11回「子どもを守ろうプロジェクト」の全国大会を私の地元である鹿児島県で、鹿児島県交通安全施設工事業協会と共催という形で開催することが出来ました。全国22都道府県より137名の会員参加があり、同時に鹿児島県知事・県議会議長をはじめ、鹿児島県警警察本部長・交通部長、鹿児島市長など、多くのご来賓のご出席を賜り成功裏に終わることが出来ました。これも本部及び九州協会の皆様のお陰であり感謝申し上げます。また、この事は、行政の皆様による業界活動や当該プロジェクト内容の認知に繋がったものと確信をしております。

今後は、この度の受賞に恥じぬよう更に研鑽に励み、交通安全施設業を通して社会に貢献する活動に取り組んでいく所存であります。今後とも、関係各位のご指導とご鞭撻をよろしく宜しくお願い申し上げます。

## 登録標識・路面標示基幹技能者講習(11月)合格者名簿

標 識					
支部名	氏 名	会 社 名	支部名	氏 名	会 社 名
東北	南浦 成治	ナンポ産業(株)	関西	津田 勝規	大和(株)
東北	南浦 淳平	ナンポ産業(株)	関西	角田 敏実	白陽化学工業(株)
関東	石川 従道	(株)リキ・トラフィック	四国	小梯 信太	藤良(株)
関東	吉田 和生	(株)リキ・トラフィック	九州	永井 一郎	(株)アイエスティー
関東	清水 昌人	(株)ロード	九州	本山 正和	(有)二和工業
関東	宮本 雅之	(株)姥貝組	沖縄	富永 謙	(株)交建企画
関東	常定 智弘	信号器材(株)東京支社			

路面標示					
支部名	氏 名	会 社 名	支部名	氏 名	会 社 名
北海道	大橋 順一	北海道道路産業(株)	中部	幅 大司	アース・クリエイト(有)
東北	菊池 秀樹	(有)アメニロード	中部	鈴木 剛彦	愛岐工業(株)
東北	木下 一登	岩手道路開発(株)	中部	石橋 晶	ユウテック(株)
東北	松村 久喜	(株)秋田デックライト	中部	岩野 晃英	中部ライン(株)
東北	齋藤 強	北日本ライン(株)	関西	金子 光司	(株)アートルライナー
東北	佐々木嘉博	(株)新栄産業	関西	戸川 知樹	ローデックス(株)
東北	舘内 正樹	交通施設工業(株)	関西	生田 徹	ライナーワークス(株)
東北	高田 英雄	交通施設工業(株)	関西	後藤 健一	三栄ライン(株)
東北	工藤 義正	大平企業(株)	中国	後藤 博幸	(有)交安企画
東北	杳澤 春樹	(有)アタベック	中国	有本 純彦	東亜興産(株)
東北	佐々木輝夫	(有)アタベック	四国	上田 和男	愛媛交安(株)
関東	吉田 考司	新栄産業(株)	九州	中上 利広	九州道路施設(株)
関東	塚本 陽介	東日本工営(株)大和事業所	九州	塚崎 博規	九州道路施設(株)
関東	渡邊 康弘	梶原建設(株)	九州	谷村 良	(株)K. H. K
関東	荷山 由美	梶原建設(株)	九州	山中 幸博	(株)アイエスティー
関東	大内 進一	(株)水都交安	九州	原田 秀作	葉月工業(株)
北陸	大塚 裕也	(株)レックス中越支店	九州	田坂 信昌	(株)興和開発
北陸	大嶋 俊雄	交通企画(株)	沖縄	山城 和夫	(株)交建企画
中部	河合 政樹	アース・クリエイト(有)			



## 道路標識点検診断士合格者名簿

※9月再試験

合格番号	支部名	氏名	会社名
第418号	東北	三浦 周	(株)秋田デックライト
第419号	東北	小野 亮太	岩手道路開発(株)
第422号	東北	高橋 剛	(株)キクテック
第423号	東北	鈴木 茂	デックライト(株)
第424号	関東	加藤 竜次	(株)コクブ
第425号	関東	佐藤 祐成	(株)大神産業
第420号	中部	加藤 典宏	篠田(株)
第426号	中国	岩田 武	シンワ技研コンサルタント(株)
第427号	四国	松本 直樹	(株)アトム
第428号	四国	岩岡 豪和	(株)愛媛ミラー
第421号	四国	竹島 明伸	入交道路施設(株)
第429号	九州	浦口 靖徳	誉産業(株)
第430号	沖縄	玉寄 和広	沖縄道路興業(株)

## 令和2年度「優秀施工者国土交通大臣顕彰」 「青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰」

国土交通省では、建設産業の第一線で「ものづくり」に直接従事されている方々に誇りと意欲を持っていただくとともに、これらの方々を広く国民に知っていただき、その社会的地位・評価の向上を図っていくことを目的として、特に優秀な技術・技能を持ち、後進の指導・育成等に多大な貢献をされている建設技能者の方々を対象として、優秀施工者国土交通大臣顕彰（建設マスター）を実施しています。

また、次世代の建設現場の担い手を確保・育成す

ること、建設マスターに達するまでの技術・技能の向上を図ることを目的として、優秀な技術・技能を持ち、今後さらなる活躍が期待される青年技能者の方々を対象として、青年優秀施工者土地・建設産業局長顕彰（建設ジュニアマスター）を実施しています。

当協会からは建設マスター5名、ジュニアマスター3名、計8名の方々が選ばれました。

新たに建設マスター、ジュニアマスターとなった8名の皆様、おめでとうございます。



建設マスター  
大友 透氏  
塗装工  
三建塗装(株)  
東北



建設マスター  
高橋 優氏  
道路標識設置工  
ヨシダメンテナンス(株)  
北陸



建設マスター  
加藤 弘之氏  
道路標識設置工  
(株)キクテック  
中部



建設マスター  
廣田 雄介氏  
道路標識設置工  
光和産業(株)  
関西



建設マスター  
境 義幸氏  
塗装工  
開成工業(株)  
四国



建設ジュニア  
佐藤 学氏  
塗装工  
(株)石川  
東北



建設ジュニア  
北詰 広明氏  
道路標識設置工  
日本リーテック(株)  
関東



建設ジュニア  
堀内 見真氏  
塗装工  
(株)日本道路システム  
中部

## 「道路標識設置基準・同解説」「道路標識構造便覧」研修会を実施

### 関東支部

関東支部では例年10月半ばに上半期活動報告と会員の皆様と親睦をはかるために合同会議を開催していましたが、今年度はコロナ禍により中止することになり、上半期の事業活動が殆んど中止となってしまいましたので、「道路標識設置基準・同解説」「道路標識構造便覧」に関する研修会が今年度初めての行事となりました。

道路標識については標識令に規定され、道路標識を整備する際に考慮すべき整備水準、設置方法等についての技術的基準が「道路標識設置基準」に定められており、令和元年10月には東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた標識改善の取り組み等を反映し、「道路標識設置基準」が改正されました。

これを反映して(公社)日本道路協会から出版さ

れている「道路標識設置基準・同解説」並びに道路標識設置基準のうち設計、施工及び維持管理について、標準的な手法を示した「道路標識構造便覧」も共に改訂されたのを機に、関東支部の会員の皆様へわかりやすい解説を目的とした標識勉強会をリモートで開催することになった次第です。

令和2年10月15日(木) 10:00~16:30

当会議室にて下記の内容により実施しました。

○講師：桶井達彦・武井仁志・本多 茂(本部講習講師)、作間智之(関東支部標識委員長)

○講義内容

・道路標識設置基準・同解説 10:00~12:00

講師：本多、武井

・道路標識構造便覧 ……………13:00~16:00

講師：桶井、作間

・質疑応答 ……………16:00~16:30

受講希望者は85名で、会議終了後に受講してみた感想についてアンケート調査をした結果、回答者数は31名、内容を十分理解できたかの問いに30名が理解できたとの回答をいただきました。研修会のネット環境に多少改善する課題は残りましたが、ほぼ全受講者が次回の開催にも参加したい旨の回答を頂きました。おかげさまで大きな成果を挙げることができ、今後開催される研修会を更に充実させていければと思います。



## 交通安全下敷きの警視庁への寄贈

一般社団法人全国道路標識・標示業東京都協会会長 小林浩明

一般社団法人全国道路標識・標示業東京都協会では平成22年度に事業計画を立ち上げ、平成23年度から活動してまいりました。

特に平成24年度から実施している協会オリジナルデザインの下敷きの寄贈につきましては、警視庁交通部ほか関係各位のご協力をいただき定着化した事業とすることができています。(協会から警視庁交通部へ寄贈し、各警察署を通じて都内の小学校へ配布)



この事業の利

点としましては  
①安価で効果的な交通安全を周知できること。(数量10,000枚)

②日々の交通安全教室等の活動

を通じて管轄の小学校への配布が可能。(児童の両親をはじめとし関係各位からも評価をいただく) ③製作内

容については、警視庁交通部様より助言をいただくことでより良い内容の下敷きを製作できる。(警視庁交通部と協会の両名を下敷きに記載している) ④社会貢献活動としての協会地位向上。(平成25年度「秋の交通功労者等表彰式」で感謝状受賞)などがあげられます。

令和2年11月17日、今回で9回目となりました警視庁交通部長殿への下敷き贈呈式を無事に終えることができましたのでご報告申し上げます。(写真は、



前列左から川上交通部参事官・直江交通部長・小林東京都協会会長・作道交通総務課長)

東京都協会

といたしましては、この事業の継続と交通事故から幼い子供たちの命を守る事業を今後も推し進めていく所存です。

## 2021年度（令和3年度）講習・研修開催予定

### 登録標識・路面標示基幹技能者講習

区分	実施予定日	定員	講習場所
2021年度	2021年11月10日（水）～12日（金）	標識 60人 路面標示 80人	富士教育訓練センター

募集期間 2021年8月1日から8月31日

### 登録標識・路面標示基幹技能者 更新講習

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「通信講座」とします。

区分		実施期間	講習方式
第1回	標識 路面標示	学習期間 2021年6月初旬から提出期限日まで	通信講座
第2回	標識 路面標示	学習期間 2021年12月初旬から提出期限日まで	通信講座

募集期間 第1回 2021年3月1日から31日 第2回 2021年9月1日から30日

### 道路標識点検診断士研修

区分	実施予定日	定員	研修場所
2021年度	2021年9月13日（月）～17日（金）	100人	富士教育訓練センター

募集期間 2021年6月1日から30日

### 道路標識点検診断士 特例研修

区分	実施予定日	定員	研修場所
大阪会場	2021年4月8日（木）～9日（金）	100人	KKRホテル大阪
東京会場	2021年4月27日（火）～28日（水）	100人	日本教育会館

募集期間 2021年1月7日から2月5日

（注）道路標識点検診断士特例研修は、2021年度（令和3年度）で終了します。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、日程を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 2020年度（令和2年度）講習・研修実施結果

名称	予定	結果
第1回基幹技能者講習	7月15日（水）～17日（金）	中止
第2回基幹技能者講習	11月11日（水）～13日（金）	予定どおり実施
第1回更新講習	6月（東京・大阪）	8月に実施
第2回更新講習	12月（同）	通信講座により実施
道路標識点検診断士研修	9月7日（月）～11日（金）	中止（再試験を7か所で開催）
特例研修	4月（東京・大阪）	9～10月に実施

# お知らせ

## 代表者変更

- (株)ユタカ産業 (関東支部)  
代表取締役 飯島 信一郎→矢野 勝光
- 新日東(株) (関東支部)  
代表取締役 近藤 美代子→近藤 和裕
- 東興業(株) (関東支部)  
代表取締役 馬杉 東馬→馬杉 チョ
- アトムテクノス(株)名古屋営業所 (中部支部)  
所長 城井 康彦→西村 和之

## 住所等変更

- 西部アトムライナー(株) (九州協会)  
〒861-8035 熊本県熊本市東区御領6-5-1  
Tel.096-234-8741 Fax.234-8742


## 広報・教育委員会委員

(トラフィックサポーター編集担当)

- 委員長 松村みち子
- 委員 石川 盛昭 磯兼 忠 宇佐 孝之  
大北 良弘 太田 昭雄 岡根 隆資  
小畑 啓一 笠原 孝志 鎌田 洋一  
菰田 潔 大上戸文男 塚田 哲也  
辻野 善久 中野 英樹 中村 弘一  
南雲 靖秀 前田 年輝 (五十音順)
- 事務局 村上 寿一


### 建退共 加入の事業主の皆様へ

建退共制度の利用に当たっては、以下の7点にご留意ください。



独立行政法人 勤労者退職金共済機構  
建設業退職金共済事業本部

- ★共済証紙は、元請・下請を含めた対象労働者と就労日数に応じた額を金融機関から購入してください。
- ★公共工事・民間工事を問わず共済手帳に就労日数に応じた共済証紙の貼付と消印を忘れずをお願いします。
- ★掛金の負担は、全額事業主負担となっております。
- ★被共済者本人に共済証紙の貼付状況を確認させてください。
- ★共済手帳に250日分貼り終えたらすみやかに更新手続きを行ってください。
- ★被共済者が事業所を退職したときは、必ず共済手帳をお渡しください。  
また、退職金の受給資格を有する被共済者に退職金請求のご指運をお願いします。
- ★被共済者が事業所の代表者又は役員報酬を受けることになった場合は、継続加入することはできません。




〒170-8055 東京都豊島区東池袋1丁目24番1号(コッセ池袋ビル)  
TEL 03-6731-2866(ダイヤル) FAX 03-6731-2895


## みちしるべ 道路反射鏡

認定品で安全な

部材品質表示票	
製造元	
製造番号	
製造年月日	
製造寸法	
品質検査	
検査結果	
検査場所	
検査者	
検査日	
検査時間	
検査場所	
検査者	
検査日	
検査時間	

道路反射鏡の利用対象者は一般ドライバーの皆様です。  
品質保証された認定表示票の貼り付けられた製品を御使用下さい。  
(類似品にご注意願います)





### 道路反射鏡協会

夜間の安全走行を  
サポートする3Mの  
テクノロジー

### 3M™ 全天候型熔融式路面標示材 3M™ All Weather Thermoplastic (AWT)



AWTは雨天時の反射エレメントと大粒径ガラスビーズを混合した特殊反射素子を散布することにより、雨天時・積天時ともに優れた視認性を提供します。

### 3M™ ダイヤモンドグレード™ DG<sup>3</sup> 超高輝度反射シート(広角プリズム型フルキューブ)



3M™ ダイヤモンドグレード™ DG<sup>3</sup> 超高輝度反射シートは、マイクロリプリケーション(高精細表面)技術によってほぼ100%の反射面をもつ夜間でも明るく見やすい、反射シートです。

3M Japan Group  
スリーエム ジャパン株式会社  
トランスポート・ソリューション セーフティ事業部  
〒141-8684  
東京都品川区北品川6-7-29  
<http://www.mmm.co.jp/ref/>

カスタマーコールセンター  
製品についてのお問い合わせはナビダイヤルで  
**0570-012-123**  
ナビダイヤル。市内通話料金でご利用いただけます。  
受付時間/8:45~17:15 月~金(土・日・祝・年末年始は除く)  
3M、ダイヤモンドグレードは3M社の商標です。

